

**中小企業が明日からできる！
採用がうまくいくオフィスの作り方**

中小企業が、採用を成功させる、若者を魅力付けするためには、面接も大事ですが、**会社のオフィス雰囲気は重要な要素**です。

“採用がうまくいくオフィス”というと、
『今どきベンチャーのかっこいいオフィス、うちには全然縁がない話だよ』と思われるかもしれません。

中小企業の「採用がうまくいくオフィス」のポイントはカッコよさではありません。
「当たり前のことをきちんとやって、志望度を下げないこと」です。

例えば…

- ・「昭和の感じがあって、自分が働いているイメージが湧きません。」
- ・「応接室がタバコ臭くて、少し古臭い印象でした・・・」
- ・「オフィスの電気が暗くて、社内の空気が重かったです。」

応募者は応募企業には言いませんが、私たち紹介会社には本音を明かします。
こんな印象で、来社した若者の志望度を下げているケース、実はたくさんあります。

今回は、中小企業の採用支援を20年以上おこなっているジェイックが蓄積した
「印象がうまくいくオフィスの作り方」 10のポイントをご紹介します。

ご紹介するポイントは、応募者の印象を良くするうえでも大切ですが、
来訪者や働く社員にとっても、重要なポイントです。

「できたら良いのはわかっているけど・・・」という部分もあるかと思いますが、
しっかりと対応することで、**採用成功、仕事の生産性も上がってきます。**

取り組めるポイントから少しずつ取り組んで、ぜひ10個実現してください！

① 入口（玄関）が明るい

応募者にとって、会社の印象は「玄関」から始まります。玄関が暗い…ということで、応募者のテンションが下がります。電球を変えるだけでも変わります。

入り口は明るく、キレイにしておきましょう。

② 受付で会う社員がハキハキしている

応募者にとって、玄関に続く会社の印象は、受付で対応いただく人、すれ違う社員の方です。玄関＋人、が会社の第一印象です！

受付や社員の方が、**元気よく笑顔**で出迎えると応募者側も、気持ちよく、リラックスして面接に臨めます。

③ 適度な社内の活気

オフィスが「シーン」として黙々とした職場だと応募者も緊張してしまいます。

電話対応をしていたり、**適度に笑い声や会話**が聞こえるなど、活気のある職場だと、**応募者の働くイメージもわきます**。

④ 社内の整理・整頓

オフィスのデスクに書類が山積み、デスク脇に置かれた荷物、むき出しで絡まったネットワーク回線や延長コード…煩雑な部分が、人は目に留まります。

雑然とした雰囲気より、**整理整頓された空間**の方がスッキリしていて、印象も良いです。

（当たり前のことですが、「5S」は仕事の基本でもあります）

⑤ 整理・整頓、清潔な応接室

面接の場となる応接室もオフィスも同様です。応接室のテーブルに水滴が付いてる、書類が積まれているなど、訪問者を迎え入れる雰囲気がないと、気持ちは下がります。

また、いまでは殆どなくなりましたが、応接室やオフィスで、タバコの匂いがすると、その時点で非喫煙者の意欲は下がります。

① ウェルカムボードを設置する

面接に来た人のウェルカム感を出すウェルカムボード。

温かく迎えてくれていると応募者が感じるので
志望度が上昇します！

Ex) 本日のご来社 ○○さん

② 通りすぎる人たちの丁寧・元気な挨拶

受付以外でも面接に行く前後ですれ違う社員が

丁寧・元気な挨拶をしてくれると、応募者は、
「この会社だったら人間関係もうまくいきそう！」と
感じ、気持ちが高まります。

③ 社員向けの福利厚生設備がある

ウォーターサーバーやオフィスグリコなど、
社員の働きやすさを整えるような環境を作っていると
「働きやすそうな会社だな」と思ってくれます。

④ 社内見学をする

社内見学をして、働くイメージを湧かせることも大切です。

いまの若者は最後は「働くイメージが湧くか？」で決めます。
とくに「君が入社したら、ここに座るんだよ！」などと言って、
ちゃんと席が用意されていることなどを伝えられると、
社内見学の効果も高まります。

⑤ オフィスの“古臭さ”をなくす

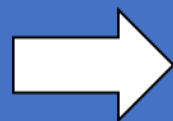
やはり昭和な雰囲気「いかにもオフィス」という空間より、
もっとオシャレなオフィス環境を今の若者は好みます。
大規模な改装をするのは難しくても、古い置物をなくして、
観葉植物を置いたり、デスク周りに木の温かみがある
オフィス雑貨を置くだけでも、雰囲気はずいぶん変わります。
オフィス家具の色などを、パステルやシャーベットカラー等、
暖色を意識しても同じように雰囲気が変わります。
出来るところから、ぜひ取り組んでみてください。

ご紹介した10個のポイント、決して難しい話ではありません。

やろうと思えば、明日からできることばかりです。

とくに挨拶や整理・整頓などの取り組み、また、社員向けの簡単な福利厚生やオフィスの雰囲気づくりなどは、応募者の気持ちを高めると同時に、**既存の社員の働き方改革や生産性UP、良い社風形成**にもつながります。

できることから、一つずつ取り組んで、働く人が幸せに感じるオフィスを作っていきましょう。



ご相談はこちらから

